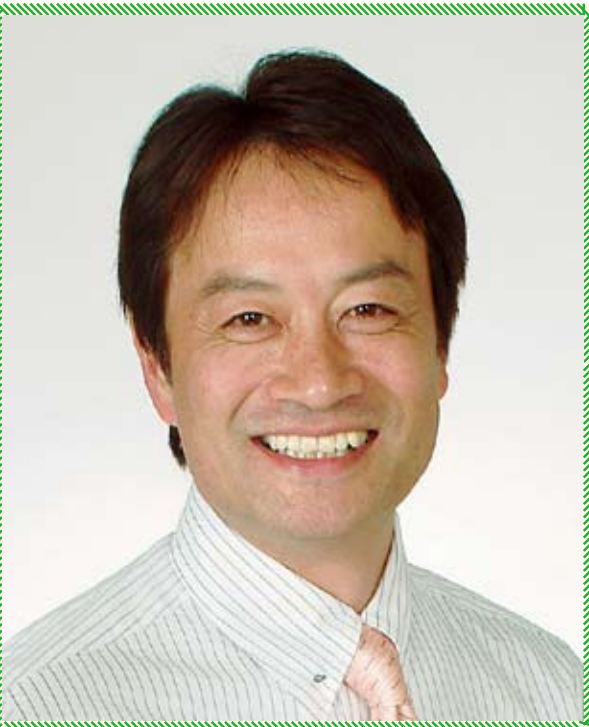


# 兵庫県議会議員 内藤ひょうえ

## 県政NEWS 2007.9

### 一日生涯

「一日生涯」は、内藤ひょうえ議員の座右の銘です。今日一日を生涯と心得て、全力を出し切るという思いを込めています。



## 皆様のお支えを心の糧として

古来、暑さが峠を越えるといわれる処暑を過ぎましたが、残暑の厳しさは衰えを知りません。皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

今春の県議選では、身に余るご厚情を賜り、伝統ある兵庫県議会の議席をいただくことができました。

皆様のご期待に応えるため、街角から寄せられた幅広いご意見等を盛り込みつつ、新たな地域の将来像とともに描いていきたいと思っています。

さて、今夏の参院選では、ご案内の通り自民党は歴史的な敗北を喫しました。衆院選は政権の評価を問い、参院選は民意の流れ

の観測点とも言われますが、国民の視線とかけ離れた姿勢に有権者は大きなお灸を据えたとも受け取れます。

す。

中では、安倍首相のリーダーシップが問われまし

た。事を決断した際には、勇気を持ってこれを進める

必要があるでしょう。しかし、その一方で、改革には常に痛みが伴うことを承知し、納得できる説明を果たすことが不可欠です。

そして、ここでは「万機公論に決する」という広範な視野と懐

の深さが問われているのではないのでしょうか。

ふるさとに目を転じますと、子ども会や婦人会など

によるスポーツ・文化イベントや盛り上がりを見せたふるさとの夏まつりなどが活発に行われています。

合併を経て新しい地域づくりの緒についたふるさとが、地域としての一体感により確固たるものとする意義ある取り組みであったと確信しています。

県政では、井戸知事を先頭に参画と協働を基本姿勢として生活重視、現場主義を徹底した行政運営が展開されています。その中には、合併後の自治体への生活道路の整備をはじめとした多彩な支援策が網羅されています。

私は、地域と県政の架け橋として、地域の声なき声に耳を傾け、また、課題あるところには自ら足を運んで解決に取り組む決意です。

県会議員として第一歩を踏み出したばかり、浅学菲才の私ですが、皆様のお支えを心の糧に初心を肝に銘じて全力で走り続けることをお誓いします。

今後ともご理解ご支援をお願い申し上げます。

さつといたします。

## 地域の将来像とともに描く

## 民間経験生かし、活力あるまちづくり

4月に行われた県議会議員選挙で、地域の皆様の熱烈なご支援により兵庫県議会に第一歩を踏み出した内藤ひょうえ県会議員。厳しい戦いを乗り越えた内藤県議は、亡父・道成氏の遺志を胸に秘めつつ、父との約束、そして皆様とのお約束を形にするため、「一日生涯」の活動をスタートさせました。

### 産業労働常任委員として 活動をスタート

### 地域が元気になる施策を

内藤ひょうえ県議員は、6月15日に開会した第291回定例県議会本会議で、産業労働常任委員会に所属、審議や視察など多彩な活動を展開しています。

この委員会は、地域産業・商業の活性化や地域の魅力づくりの支援、多様な働き方に対応した就業の促進、国際的な経済

交流の推進などについては、調査・審議するものです。内藤県議は「民間企業で培った25年間の経験を必ず生かしていく。特に地場産業の販路拡大や新たな事業創出への支援などによって、地域が元気になる施策を県に提案していく」と姿勢を述べたうえで「地域の多くの皆さんのご意見やご要望に耳を傾け、一つ一つの課題解決に全力を尽くす」と改めて決意を語っています。



▲「銀の馬車道」「鉾石の道」など観光プロジェクトが計画されている生野銀山（朝来市）を視察





当選後初の第291回定例会県議会議場に臨んだ内藤ひょうえ県会議員



定例会本会議後に自民党県議らが井戸知事、副知事とともに記念撮影

# ふるさとの飛躍期して、さあ前進!



今春の選挙で県民の負託を受けた県議会議員の任期が、6月11日からスタートしました。この選挙で、地域の期待の大きさそのままに、皆様の力強い支持を得て栄冠を射止めた内藤ひょうえ県会議員は、決意も新たに県政の進展と地域の振興に全力で取り組んでいます。

25年間にわたり民間企業で培った経験と地域を愛する情熱、そして住民の幸せを願って止まない内藤県議。常に地域住民の目線に立って、経済・雇用の再生、少子高齢社会への対応など、ふるさとの飛躍を期して、難問解決へ前進を誓っています。

**兵庫を衛る**

**内藤県議**

**トピックス**

## 入団説明会に出席

4月11日午前、自民党県議団による入団説明会に出席しました。この後、執行部が入団勧誘を進めた結果、任期スタート時には定数92人中過半数に2議席不足する45人となりました。

## 当選者、県幹部との懇談会

「名前の通り、兵庫を衛るために、精いっぱい取り組んでいく」と真つ黒に日焼けした顔に力を込めて決意を語る内藤ひょうえさん。自民党県議団が4月13日に神戸市内で開いた県幹部を招いての当選者らによる懇談会であいさつしたものです。



懇談会であいさつする内藤県議

## 新県議が開会 92県議が初顔合わせ

新議員が初めて一堂に会した



自民党県議団入団説明会で釜谷幹事長(当時)の話に耳を傾ける

## 党県連大会で組織副委員長に

6月23日、自民党兵庫県連は第54回県連大会を開き、会長、幹事長など新役員を決めました。内藤県議は、組織副委員長に就任、党員獲得大作戦の推進や各支部の強化を図ります。

## 政調会で県政の全体像学ぶ

8月7、8の両日、県会各党派が政務調査会を開きました。警察本部を含む各局から県政の執行状況をヒアリング。新議会スタート後初の政調会で、絶好の勉強会となりました。

発行 兵庫県議会議員 **内藤ひょうえ** 事務所

●内藤ひょうえ後援会は、地域のまちづくりと一緒に考え、課題を解決していくことを目的としています。皆様のご入会をお待ちしています。

●県政に関するご意見ご要望もお気軽にお寄せ下さい。

〒679-1103 多可郡多可町中区牧野30  
**TEL.0795-32-0245**  
**FAX.0795-32-2793**

**内藤ひょうえ >> プロフィール << 内藤 兵衛**

- 昭和三三年九月十四日多可郡中町(現多可町中区)生、48歳
- 中町立北幼稚園
- 中町立北小学校
- 中町立中町中学校卒業
- 私立天理高校卒業
- 国立大阪大学法学部卒業
- 昭和57年、(株)トーメン入社。ニューヨーク本店、大阪本店、上海店勤務。平成18年10月退職
- 平成19年4月、兵庫県議会議員初当選。6月から任期スタート
- 産業労働常任委員会委員
- 自民党兵庫県連組織副委員長
- 家族…妻、一男
- 趣味…読書、スポーツ
- 好きな言葉…一日生涯